

## 「令和元年度 第5回大月みらい協議会」 会 議 概 要

日 時 令和元年11月22日（金）午後7時から午後9時まで  
場 所 大月短期大学 会議室  
出 席 者 委員13名（欠席8名）  
委員 小俣理美、小笠原則雄、長田弘、小林聡、志村淳、庄司有紀、白川恵子、  
鈴木龍子、三木範之、矢光重敏、山口隆太郎、武者稚枝子、渡邊光明  
（※敬称略）

【事務局】 井上企画財政課長、堀内、後藤

### 1. 小俣議長あいさつ

皆様こんばんは。突然今日から寒くなったみたいですが、お体の具合はどうでしょうか。私は二日ほどミャンマーに行っておりまして、今朝帰ってきました。ミャンマーは気温が34度あったのですが、大月は6度しかなくその差にびっくりしました。ミャンマーでは学校を見てきました。学校の子供たちと会いました。貧しい国ほど心が貧しいというわけではないとすごく感じました。ミャンマーは今日本の戦後ぐらいの時代です。軍事政権が長かったため遅れているのですが、仏教国なので心豊かに暮らしていました。帰宅して主人にそのことを伝えたら、主人は「ミャンマーの子たちは親孝行をしたい、親を助けたいという考えなのだ」と言っておりまして。日本では今「親孝行」という言葉は最近使われていないと感じます。だからと言って、親孝行をしろということではなくて、そのような気持ちが大切なのかなと思いました。

これから、大月みらい協議会でふるさと教育を行う中で、どこかに忘れてしまったものを思い出すことも必要かなと感じました

会議を始める前に令和元年度の秋の叙勲で、小笠原則雄委員が旭日単光章を受章されました。また、小林聡委員のお父様で、元大月東小学校校長の小林栄様が瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。

### 3. 議事

#### (1) 令和元年度第4回会議概要について

- 会議概要を市ホームページへ掲載することについて審議を行い、市ホームページへ掲載することについて承認されました。

## (2) 新テーマ検討会へのテーマ推薦書の結果について

### 【小俣議長】

【資料1】の「新テーマ検討会へのテーマ推薦書の結果について」をご覧ください。

取りまとめの結果、5つの提案書について委員の皆様から推薦がありました。提案書については、3名以上の推薦があったテーマを検討会のテーブルに上げることとなっています。

この中で、提案書番号3番「ICTを活用した市、市役所、本協議会および同様の協議会、市内あるいは大月市に関係する企業その他の団体、市民による団体あるいは市民からの情報の公開・共有・および市役所ホームページへの誘導」については、5名の委員から推薦がありました。そこで、大月みらい協議会として、提案書番号3番を新テーマ検討会へ上げることについて、皆様にご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか？

(異議なし)

それでは、異議がないようですので、提案書番号3番については、新テーマ検討会のテーブルに上げることとします。

提案書番号3番を推薦した方については、新テーマ検討会に参画していただきたいと思いますが、この場で委員のお名前を公表いたします。推薦をされた方は、小林聡委員、志村賢二委員、中島啓介委員、武者稚枝子委員、渡辺光明委員の5名です。

この5名の皆さんは、山口副議長とともに、3番の提案書について、翌年1月を目途に、検討会で議論を進めていただき、大月みらい協議会に新たなテーマとして提案をお願いしたいと思いますが、実は、今申し上げたメンバーは、全員が暫定Dグループに所属していただいております。そして、テーマの内容も暫定Dグループの「情報発信」という分野と多分に重なる部分が多いことから、Dグループの中で、このテーマの進め方についてお任せしたいと思います。

皆様、提案書3番については、Dグループにお任せするという形にしたいと思いますが、よろしいでしょうか？山口副議長の方から話があると思いますが、暫定Dグループで進めてよいということであれば、ぜひ進めていってほしいと思います。

### 【山口副議長】

本日は暫定Dグループの中島リーダーが欠席しているので、私から説明させていただきます。先週の金曜日、暫定Dグループの会議がありました。議長からお話があったとおり、推薦している方と私も含め、全員暫定Dグループだったため、会議の時に中島委員・小林委員・武者委員・私の4人が出席したのですが、全体会の前に検討会をどう進めていくか話し合いを行いました。

そもそも提案された小林委員から何か新しいグループを立ち上げる趣旨ではなく、暫定Dグループなので外部への情報発信をしっかり行おうということを改めて明確にしたいという点、あと暫定Dグループが「大月仕事人」を実際の実行組織として行っているが、それを直接外部への情報発信を行えていないので、改めて提案書を書くということで明確にし

たいとのことでした。新たなグループというより暫定Dグループの取組みとして進めさせてもらいたいということをお話しさせていただきました。本日リーダーがいないのですが、今後の流れについて決めていくということになると思います。「夢カード」や「学童クラブ」活動をどう発信するかというところを考えていき、何かお聞きになりたいことや具体的にどのような考え方でやっているかがあればいつでも聞いていただければと思います。

**【小俣議長】**

ありがとうございました。暫定Dグループの皆さんよろしく願いいたします。

なお、この新テーマ検討会については、今申し上げた委員以外の、他の委員の皆様も参加可能でございます。もし、参加したいという意向がございましたら、事務局まで問い合わせただければと思います。

**【小林委員】**

他のグループがやっている活動にDグループの委員が一人は付いて行って記事にするというのは無理な話だと思います。それぞれのグループで活動内容を代表のメールアドレスを作りますので、情報を投げてもらうという立場を取っています。

**【山口副議長】**

投げてもらった文章をどういった媒体で発信するかというのを話し合っています。今週水曜日にCグループの活動で消防署に伺ったのですが、限られたDグループの人員で毎回は難しいと感じています。

**【小俣議長】**

それではぜひ暫定Dグループにいろんなことを投げかけていただきたいと思います。

次に移ります。

(3) 大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- 大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略について事務局から説明があり、今後策定予定の新たな総合戦略について委員から施策の提案及び意見をいただくこととなりました。

(4) 暫定グループ会議

**【小俣議長】**

次は議事の4 暫定グループ会議についてです。

暫定グループ会議に入る前に、皆様にご報告とご相談がございます。事務局を通して、大月市議会から、大月みらい協議会と意見交換会を行いたいとの打診がありました。3ヶ

月に1回、「市議会だより」というものが広報と一緒に送られてきますが、それをご覧になったことはあると思います。

今、大月市議会では、市議会だよりの特集記事で、各種団体と対談を行っています。最近では、9月の市議会だよりで、「かがり火市民祭り実行委員会」と対談が行われました。この対談を大月みらい協議会と行いたいという依頼です。内容については、昨年度行われた「ふるさと教育」の取り組みについて意見交換を行いたいとのことで、来年の3月号の市議会だよりに掲載したいとのことです。

大月みらい協議会としては、今、私達が取り組んでいる事業を市民の皆さんに知っていただく絶好の機会となることから、市議会の皆さんと対談を行いたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

(異議なし)

よろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、市議会との対談について実施するということで進めていきたいと思えます。

- その後、「職場体験」、「学童クラブ」、「情報発信」の3つの暫定グループに分かれて、会議が行われました。
- 会議終了後、暫定グループ代表者より、会議の内容について発表を行いました。

#### < Aグループ（職場体験事業） >

##### 【庄司有紀委員】

Aグループは、10月25日に「職業講話」、10月29日と30日に「職場体験」を行ったことに基づいて、会議を行いました。

職場体験先の事務所から意見やコメントについて、また、中学校の教師からも意見をいただく予定ですが、まだ提供いただいております。それが届き次第、資料をまとめていきたいと思っています。

大月東中の先生との情報交換会を予定しています。日時については未定です。

以上です。

##### 【小俣議長】

Aグループの「職業講話」やCグループの活動をビデオで撮って、Dグループの方に知ってもらうために、全体会で流したらどうかという話が出ました。内容がよければ、情報発信してもらうということの話が出ました。

#### < Cグループ（学童クラブ事業） >

##### 【志村淳委員】

暫定Cグループの報告をさせていただきます。

4つございます。

1つは、鳥沢の学童クラブ「たんぼぼ」とどんな活動がいいか先生と打ち合わせをしながら来年の初め早々に活動できれば行いたい。

2つ目は、初狩の学童クラブ「たきご」では、山梨県美術館の活動の一環として、創作の講師の先生を呼び行いました。その講師から今後も相談いただければ協力するとのことでしたので、また時期を見ながら美術館との話をしたいと思います。

3つ目は、猿橋の学童クラブ「ひまわりⅠ・Ⅱ」では、猿橋中の合唱部とクリスマスコンサートを計画しています。これが予定では12月24日です。

それから4つ目は、同じく猿橋の学童クラブ「ひまわりⅠ・Ⅱ」で、地域の方々による読み聞かせを考えており、チームを組んだらどうかとなり、白川委員に動いてもらい、5人くらいの方に読み聞かせチームを作り次年度から行ってもらいます。

以上です。

#### <Dグループ（情報発信事業）>

##### 【山口副議長】

最初の報告は11月6日に「大月仕事人」で大月市立図書館の仁科館長に短大の生徒がインタビューを行いました。大変面白い話が聞けたということで、広報2月号に載せることとなっています。

また、広報3月号に載せるインタビュー対象として、大月短期大学の柳沢学長にすることで決定しました。学長からのご快諾をいただいております。

インタビュアーはこれから選定するのですが、今回も引き続き大月短大の学生を予定しています。

来年度の「大月仕事人」の広報での掲載頻度をどうするかということについては、偶数月とするか、5月か6月のどちらかをスタートとして隔月でやっていくということにし、おそらく年間で6人程度の方にインタビューをするスケジュールにしたいと考えています。

情報発信に関しては、これまでのグループの話し合いでいくつか情報を発信する媒体は検討しているのですが、「Medium」というものでやっていこうということでリーダー中心に話を進めています。ご報告については、もう少し具体的な部分を詰めていかないと説明をしてもイメージできないかと思いますので、次回の会議をお待ちいただきたいと思います。

以上です。

#### (5) その他

##### 【事務局】

●次回の会議の日程は、12月20日（金）19時からを予定しています。委員の皆様にはメール及び郵送にてあらためて次回のご案内することとなりました。